

受験番号	
------	--

2020年度大阪府公立学校教員採用選考テスト

高等学校 公民(倫理) 解答用紙 (3枚のうち1)

--

5

得点	
----	--

	ア	あ	個人	/	い	幸福追求	/	う	思想	/
		え	生命	/	お	公開	/	か	自白	/
	イ	法務省								/
	ウ	a、d、e、f								/
	エ	<p>(1) 日本国憲法第二十五条一項は、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。」と規定している。この規定は、すべての国民が健康で文化的な最低限度の生活を営み得るように国政を運営すべきことを国の責務として宣言したにとどまり、直接個々の国民に対して具体的権利を賦与したものではない。具体的権利としては、憲法の規定の趣旨を実現するために制定された生活保護法によって、はじめて与えられているというべきである。生活保護法は、「この法律の定める要件」を満たす者は、「この法律による保護」を受けられることができると規定し、その保護は、厚生大臣の設定する基準に基づいて行なうものとしているから、その権利は、厚生大臣が最低限度の生活水準を維持するにたりると認めて設定した保護基準による保護を受け得ることにあると解すべきである。しかし、健康で文化的な最低限度の生活なるものは、抽象的な相対的概念であり、何が健康で文化的な最低限度の生活であるかの認定判断は、いちおう、厚生大臣の合目的な裁量に委されており、その判断は、当不当の問題として政府の政治責任が問われることはあつても、直ちに違法の問題を生ずることはない。ただ、現実の生活条件を無視して著しく低い基準を設定する等憲法および生活保護法の趣旨・目的に反し、法律によって与えられた裁量権の限界をこえた場合または裁量権を濫用した場合には、違法な行為として司法審査の対象となることをまぬかれない。</p>								/

--

--

--

--

受験番号	
------	--

2020年度大阪府公立学校教員採用選考テスト

高等学校 公民(倫理) 解答用紙 (3枚のうち2)

--

5 (続き)

(2)	ア	①	パスカル	/
		②	ヤスパース	/
	イ	①	d	/
		②	幽玄	/
	ウ	沈黙の春 (Silent spring)		/
(3)	ア	<p>集諦とは、苦の原因は心の煩悩の集積であるという真理。 滅諦とは、煩悩が消え、苦が消滅したところに安らぎの境地（涅槃）があるという真理。</p>		/
	イ	<p>伝統的な多神教を信じて偶像崇拝を行う人々から迫害を受けたムハンマドが、一族や信者ととも郷のメッカを去ってメディナ（当時のヤスリブ）に逃れたのが西暦 622 年であり、その後、ムハンマドはメディナを拠点に勢力を盛り返してメッカの保守勢力と戦い、メッカを征服したのち、偶像崇拝を厳しく禁止して偶像を破壊したうえで</p> <p style="text-align: right;">メッカをイスラームの聖地とした。</p>		/

--

--

--

--

--

受験番号

2020年度大阪府公立学校教員採用選考テスト

高等学校 公民(倫理) 解答用紙 (3枚のうち3)

5 (続き)

ウ	<p>衣を管理する職にある者を罰したのは、自分の職責を全うしていないからであり、冠を管理する職にある者を罰したのは、自分の役割を越えたことをしたからである。職域と権限をはっきり定め、その定められた仕事が出来れば賞を、不十分であれば罰を与えるという信賞必罰を徹底し、職務外のことを行えば、越権行為として厳しく罰するという法家の思想を読み取ることができる。</p>	/
(3) エ	<p>和辻は、風土をモンスーン、沙漠(砂漠)、牧場の三つに類型した。</p> <p>モンスーンの湿潤は自然の恵みと自然の暴威を意味し、モンスーン域における人と自然とのかかわりは、自然の恵みという点において人は受容的であり、自然の暴威は人々の対抗を断念させ、忍従的な状態にする。</p> <p>沙漠(砂漠)はモンスーンのように自然の生産を恵みとして待ち望むことはできず、人は団結して乾燥にもとづく自然の脅威と戦い、また、草地や泉を求めて他部族と対立せねばならず、沙漠(砂漠)的人間は対抗的、戦闘的な性格を得る。</p> <p>牧場における自然は人間に対して従順であり、合理的である。モンスーンのように自然の恵みが豊かでないがゆえに自然に対して忍従して恵みを待つしかないとともに、沙漠のように自然に対抗して不断に戦闘的な態度を取らなくてはならないほど自然が人を脅かしもしない。このような自然の拘束からの解放が人間活動の激成に繋がり、生活自身のより高い形成に向かった。そうして生活は人工的・技術的な仕事を中心となり、その傾向から芸術や学問における合理性が生まれた。</p>	/